港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真 実 を 伝 え 、とも に 考 え 、提 案 し
- よりよい 港 区 づくりに 貢 献 する

発行 港新聞(代表:飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL·FAX:06-6571-4636

http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/

Eメール: yamaemi@bridge.ocn.ne.jp 毎月15日にホームページで発行 〈冊子1冊300円.年間3000円〉

港新聞が閲覧できる場所

港図書館(弁天2-1-5), 港区民センター(弁天2-1-5), 港近隣センター(八幡屋1-4-20), 港区老人福祉センター(夕凪2-5-22), 弁天町ORC200生涯学習センター(弁天1-2-2-700), 銭湯(朝日湯除く), 港区在宅サービスセンターひまわり(弁天2-15-1), 築港地域在宅サービスステーション(築港2-4-16), 港スポーツセンター(田中3-1-126), ほのぼの休憩所(八幡屋商店街内), 石炭倉庫(波除6-5-18), シネ・ヌーヴォ(西区九条1-20-24), 韋駄天尊(繁栄商店街内), 珈琲館隠岐(磯路3-25-6)





ゆうやけ

- ★「改めて益なきことは改めぬをよしとするなり」(徒然草)と古人も言うように、今喜ばれているものをわざわざ潰すのはいかがなものでしょう。老人福祉センターなど3施設の「廃止」(1頁)。 賛否はありますが、色々な声を載せていますので、それを材料に考えて下さいね。
- ★「港区の復活を」「都構想に反対を」「介護保険改悪に立ち向かおう」「43号線高架の無料化を」一。区民の提言が花盛り(7~15頁)。よりよい港区や社会を願う真面目な内容であれば、右でも左でも真ん中でも、メールでもFAXでも原稿用紙でもOK。あなたもぜひ!
- ★派手さはありませんが、区民のため、目立た

- ぬ分野で地道に頑張ってくれている人たち。 その一部、防災分野での港区役所職員と港消防署員の活動をちょっぴり紹介(18、19頁)。文句もええけど、感謝も忘れずに、いやホンマ。
- ★そんな大人たちの防災活動に負けじと中学生も「災害時に何ができるかな?」とジュニア防災リーダー講習(28頁)。活気の中、真面目で新鮮な受け止め方に心洗われました。
- ★も一つ心洗われたのが、同じ中学生による職場体験(32頁)。仕事の苦労と喜びを率直に語る言葉が記者を初心に返らせてくれました。 ★ということで記事が多くなり、紙面の都合で連載物3本は今月休止。ご了承下さい。